

管理番号 231097

令和6年4月1日

試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地
株式会社 ケイナン 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5
株式会社ソチケン
島根県東部建設試験センター
TEL (0853)73-7137
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

種類及び呼び名：再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)

産地：島根県松江市八雲町熊野地内

試験内容

骨材のふるい分け試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表	管理番号 231097
-----------	-------------

依頼者 株式会社 ケイナン	整理年月日 令和6年4月1日
産地 島根県松江市八雲町熊野地内	整理担当者 津田 和宏 

試験名	種類及び呼び名	再生砕石RC-30 (砕石90%・コンクリート10%)			
JIS A 1102	ふるい分け試験 粗粒率 (F.M)	6.08			
JIS A 1103	微粒分量試験 微粒分量 %	-			
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	-		
		実積率 %	-		
JIS A 1105	有機不純物試験 標準色に比較して	-			
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm ³	-		
		絶乾密度 g/cm ³	-		
		吸水率 %	-		
JIS A 1121	すりへり試験 すりへり減量 %	17.5			
JIS A 1122	安定性試験 安定性損失量 %	-			
JIS A 1137	粘土塊量試験 粘土塊量 %	-			
JIS A 1205	液性塑性限界試験 塑性指数 PI	NP			
JIS A 1211	C B R 試験	試験準備の方法	空気乾燥法		
		^(注1) 最適含水比 %	6.7		
		^(注1) 最大乾燥密度 g/cm ³	2.008		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	0.002	0.001	0.002
		貫入試験後含水比 %	8.6	8.1	7.4
		平均 C B R %	26.7	54.7	96.4
		^(注2) 修正 C B R %	50.6		

特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

JIS A 1102	骨材のふるい分け試験			231097	
調査件名 材料試験		試験年月日 令和6年3月6日			
種類及び呼び名 再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)		試験者 黒崎 淳			
試料の種類	再生クラッシュラン	採取年月日	令和6年3月1日		
試料の産地	島根県松江市八雲町熊野地内	採取者	株式会社 ケイナン		
全乾燥試料質量	7313.8 g	ふるい分け方法	手動+機械		
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53					
37.5	0.0	0.0	0	0	100
31.5	39.0	39.0	1	1	99
26.5	731.4	692.4	9	10	90
19.0	1828.5	1097.1	15	25	75
16.0	2559.8	731.3	10	35	65
9.5	4095.7	1535.9	19	54	46
4.75	5312.2	1216.5	17	71	29
2.36	6189.9	877.7	12	83	17
1.18	6595.7	405.8	6	89	11
0.6	6810.7	215.0	3	92	8
0.3	7067.5	256.8	4	96	4
0.15	7179.6	112.1	2	98	2
0.075	7243.5	63.9	1	99	1
以下	7313.8	70.3	1	100	0
計	7313.8	7313.8	100		
粗粒率 (F . M)				6.08	
<粒度加積曲線図>					
備考 JIS A 5001 表2の規定による					

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	231097
------------	------------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
種類及び呼び名	再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)	試験者	黒崎 淳
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 6年 3月 18日
採取年月日	令和 6年 3月 1日	玉の数(個)	12
最大寸法(mm)	30	回転速度(回/分)	33
粒度区分	A	回転数(回)	500
		鋼球質量	4998

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	20	35		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	17	
2.5	5	12	
5	10	17	
10	15	19	1250
15	20	10	1250
20	25	15	1251
25	40	10	1251
40	50		
50	60		
60	80		
合計		100	① 5002
② 試験後、1.7mmふるいにとどまった試料の乾燥質量(g)			4128
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			874
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			17.5

備考:

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 6年 3月 26日

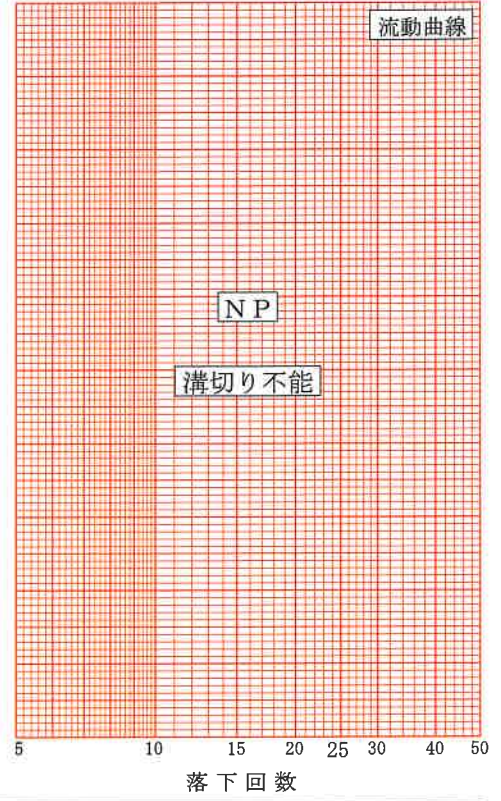
試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験者 土江 真紀



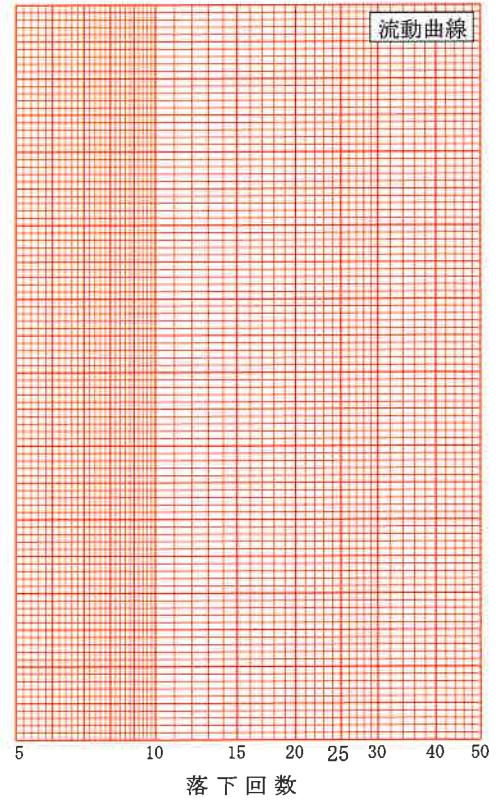
種類及び呼び名		再生碎石RC-30(碎石90%・コンクリート10%)	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p
NP		NP	NP

(%)
w
比
水
和



試料番号 (深さ)			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p

(%)
w
比
水
和



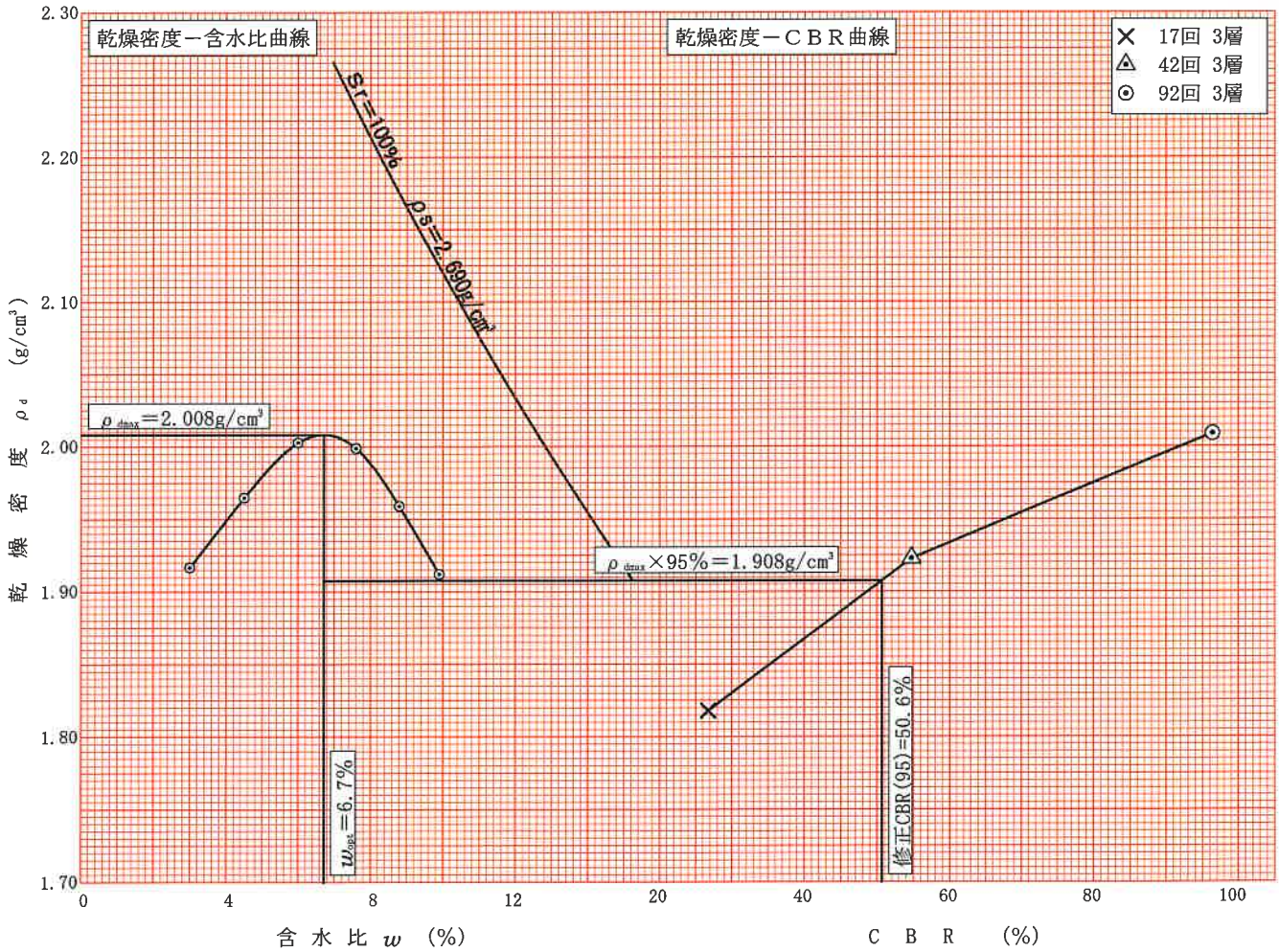
特記事項

修正 C B R 試 験

231097

調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 6年 4月 1日
 試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験者 津田 和宏
 種類及び呼び名 再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%) 試料の種類 再生クラッシュラン

突固め回数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供試体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.820	1.815		1.925	1.921		2.010	2.008	
平均値 ρ_d g/cm ³		1.818			1.923			2.009		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		21.9	17.5		43.2	42.0		93.3	84.0	
平均値 %		19.7			42.6			88.7		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		28.0	25.4		55.4	53.9		98.8	94.0	
平均値 %		26.7			54.7			96.4		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			2.008			締固め度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			6.7			修正 C B R %		
								95		
								50.6		



特記事項

・突固めによる土の締固め試験結果

測定番号	1	2	3	4	5	6
湿潤密度 (g/cm ³)	1.975	2.053	2.123	2.151	2.131	2.101
乾燥密度 (g/cm ³)	1.917	1.965	2.003	1.999	1.959	1.912
含水比 (%)	3.0	4.5	6.0	7.6	8.8	9.9

・突固め条件

モールド内径	15cm
ランマー質量	4.5kg
落下高さ	45cm
突固め回数/層	92回/3層

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)